





報連相(コミュニケーション)の大切さ

毎日暑いですね・・・業務の複雑・煩雑化も増している昨今暑さから、仕事のミスをてしまう場合があります。すると自分の評価に不利になることを隠す社員がでてきます。

このような状況をなくすにはどのように対応すればいいでしょうか? 組織で仕事を行なう場合、情報を共有しなければなりません。

そこで、ホウレンソウ(報告、連絡、相談)がとても重要になります。

ただし、ミスを上司に報告することは心理的に嫌なものです。結果として、被害が拡大した状況で発覚するということもあります。

ですから、悪い情報ほど「早く」報告し、損害を最小限に食い止めなければなりません。自分の評価を気にするあまりミスを隠すのは、自分を「一時的に」守るために組織を犠牲にしているのです。結果としては、自分すら守れていないのです。こういった報連相ができていない会社(店)は多く、社内の連絡体制の流れが悪い会社もたくさんあります。そのような場合大切なことは次の2つです。

〇報連相の形式を整える

- ・状況に応じた報告書の流れを作る。
- 報連相を個人の意識に頼りすぎない。
- ・誰が行なっても同じになるオペレーション(標準化)を組む。

〇コミュニケーションを密にする

- ・上司と部下の関係が何でも言える関係を築く。
- 日常的に伝えること、小さなミスがあったときに伝えること。

【今号の主な内容】

- P① 報連相の大切さ
- P② 安全大会·表彰
- P③ ボーリング・懇親会・ビンゴ大

P④ 安全パトロール



発行

野田工業 株式会社 東京都中央区銀座6-6-19 TEL: 03-3572-1866 FAX: 03-3575-0420



平成29年8月3日(木)安全パトロール

野田工業(株)の研究会で安全パトロールを行いましたので、ご報告させていただきます。



当日は、新井工業所の中島職長と共に現場内を巡視しました。 現場用途としては精密機械を扱うクリーンルームの為、現場内のルールが しっかり整備されておりました。作業内容は床下の保温作業が主な作業です。 床下はとても狭くて暑い環境でした。空調服の着用が義務つけられている現場でし たが、

空調服を着ていても、汗が止まらない程でした。職長含め、作業員には熱中症対策として

こまめな水分補給と適度な休憩を行うように周知してきました。

現場名:『Jプロジェクト』 設備:『ダイダン株式会社』

参加者:『関口嘉之、関口浩司、神尾、小川、深澤、フン』







平成29年度 安全大会





野田工業株式会社 社長賞 株式会社NODAST 上野 安則 安全講話 ダイダン株式会社 安全部 課長 塩見 公利 様





安全衛生協力会 会長賞 亮一株式会社

安全衛生協力会 会長賞 有限会社小林断熱 中村 良太

大川 亮

安全衛生協力会 会長賞 古川保温工事工業 古川 康二



安全衛生協力会 会長賞 有限会社アキラテック 佐々木 明

報29頓野田工業

